第26回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会

実 施 要 項

- 1.趣 旨 この大会は、将来のオリンピック選手を育成するために広くホッケー実践の機会を与え、 各都道府県中学生の11人制ホッケー競技の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図 り、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、生徒相互の親睦を図るものとして実 施する。
- 2. 大会名称 第26回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会
- 3. 主 催 (公社) 日本ホッケー協会
- 4. 共 催 福井県ホッケー協会
- 5. 主 管 全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会実行委員会

日本ホッケー協会 U15 カテゴリー部会 1 1 人制ホッケー選手権大会実行委員会

6.後 援 スポーツ庁・福井県・福井県教育委員会・(公財)福井県スポーツ協会・越前町・越前町 教育委員会・越前町スポーツ協会・福井新聞社・FBC福井放送・福井テレビ・

こしの都ネットワーク株式会社

- **7**. 期 間 令和7年10月25日(土)~26日(日)
- 8.会場①越前町営朝日総合運動場(2面)福井県丹生郡越前町朝日22-35②福井県立ホッケー場(人工芝)

※両施設は隣接しています。

- 9. 日 程 ①代表者会議 令和 7年10月24日(金)19:00 越前町生涯学習センター ・開会式 (越前町役場横)
 - ②競 技 10月25日(土)9:00~ 試合会場

10月26日(日)8:30~

③表彰式 一競技終了後一 越前町営朝日総合運動場

(管理棟)

- 10. 参加資格
- ①選手・チームスタッフ (監督、コーチ、医療スタッフ[ドクター、フィジオセラピスト、 手当者等])は(公社)日本ホッケー協会への令和7年度登録を完了していること。また、 選手については、大会当日現在、所属する都道府県の中学校またはクラブチームに在 籍していること。
 - ②参加チームは、各都道府県の男女1チームずつとする。
 - ③チームの監督またはコーチのどちらかは、日本スポーツ協会のコーチ3以上の資格を有すること。
 - ④男子チーム・女子チームの監督の兼任(同一人物)は認めない。
- ⑤男子チーム・女子チームのコーチ3以上資格者の兼任(同一人物)は認めない。
- **11. 参加人員** ① <u>1 チームの参加選手登録は2 2 名以内とする。</u> その他は、2 0 2 5 (公社) 日本ホッケー協会ホッケー競技運営規程による。
- 12. 参加料 1チーム 40,000円
- 13. 競技方法 トーナメント方式によって実施する。なお1回戦(初戦)の敗者同士による交流戦を行う。

14. 申込方法

大会参加申込フォーム(下記のQRコード,URL)より申し込み(チームエントリー)を 行う。

【申し込み期限:8月27日(水)】



https://forms.gle/TU7N7DrMohq5mej86

後日記入されたメールアドレスに事務局より Google ドライブの URL を共有するので別紙「参加申込書」「マウスガード未装着届」「JHA 登録証」を提出すること。それぞれ**令和7年9月5日(金)** 必着で申し込むこと。また、<u>同時に参加料を下記口座へ入金</u>すること。

〇参加料振込先

金融機関:福井銀行 朝日町支店 普通 1082307

口座名義:全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー

選手権大会実行委員会

会 長 善 里 嶺 信 (よしざと れいしん)

- ※ 期間内に送金のないチームは申込みを受け付けない。
- ※ 一旦納められた参加料は返金しない。
- 15. 選手変更

申込後に選手の変更がある場合は、令和7年10月22日(水)午後5時 までに「選手変更届」を Google ドライブに格納すること。ただし、背番号の変更は認めない。その際には必ず反映されているかメールにて確認を行うこと。期限日時以降の変更は認めない。

16. 組み合わせ

令和7年9月23日(火・祝)午後1時から、越前町朝日総合運動場ホッケー場管理棟において公開抽選を行う。

- 17. 宿 泊 別紙「宿泊・昼食要項」による。
- 18. 大会実行委員会連絡先

〒918-8007 福井県福井市足羽 4 丁目 12-8

全日本中学生都道府県対抗 11 人制ホッケー選手権大会事務局(株式会社 UNFOLD)

TEL:0776-50-3714(室伏) E-mail:todofuken@un-fold.biz

- 19. その他
- ①本大会は、教育活動外の大会である。大会期間中の選手・チーム関係者は、各都道府 県各チームの負担で必要な傷害保険に加入し、必ず健康保険証等を持参すること。
- ②大会中の負傷・病気等の事故が発生した場合は、大会本部において応急の処置は行うが、その後の治療においては、各チームの責任で行う。
- ③すべての選手、チームスタッフは、(公社)日本ホッケー協会の登録を終えておくこと。 この登録証を JHA 登録システムよりダウンロードし参加申し込み時に参加申込書とと もに割り当てられたドライブに提出すること。
- ④参加者(チーム、競技役員、大会関係者)は、(公社)日本ホッケー協会が定める諸規程を熟知し、その内容に同意の上、「行動規範確認書」を提出したものとみなす。違反した場合には、懲戒処分を受ける可能性があり、参加者は、自身の言動について責任を負うものとする。
- ⑤マウスガードの使用を義務化(GK は推奨)とする。また、PC 中の守備者はフェイスマスクを着用しなければならない(2025 年 7 月 1 日競技運営部通達)。
- ⑥人工芝用スパイク(ゴールキーパーも含む)以外の使用は認めない。
- ⑦今大会においては、競技規則 2.2「各チームはフィールド上に1名のゴールキーパー を置くか、又はフィールドプレイヤーとしてのみプレーするプレイヤーを置く」を適用する(パワープレイ可能)。

ただしゴールキーパーが出場の際はフル装備でなければならない。ここでいうフル装備とは、ヘッドギア・レガード・キッカーズに加え、ガードル・ハンドプロテクター (左右)、ボディーアーマーを装着していることである。

- ⑧代表者会議には、各チームにチーム代表者、監督、コーチとして登録された者が1名 出席すること。欠席は認めない。また、男子チーム・女子チームの兼任は認めない。
- ⑨試合は、大会開始日に有効なホッケー競技規則、競技運営規程、レギュレーション及 び通達事項に則って行う。